

令和7年度 第3回 引佐北部小中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年 9月18日（木） 13時30分から15時35分まで
- 2 開催場所 引佐北部小中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木 知成、山本 培代、廣瀬 稔也、池田 信子、五十川 亜純、
松田 好道
- 4 欠席委員 萬立 芳朗
- 5 学 校 畠山 徹（校長）、高柳 もと子（教頭）、中道 茂美（教務主任）、
野末 敏宏（教務主任）、田力 里枝（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 田力 里枝
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、廣瀬委員が推挙され、全員異議無くこれを承認した。

9 協議事項

- | | |
|----------------------|------|
| （１）まるごと会議について | 教務主任 |
| （２）1学期の教育活動の振り返りについて | 教務主任 |

10 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。その後、委員は体育館に移動し、全児童生徒、保護者（希望者）とともにまるごと会議へ参加した。具体的には、児童生徒、保護者、協議委員が、12の班に分かれ、話し合い活動を行った。（教員が一名ずつ、ファシリテーターとして参加した。）それぞれの班で、子供一人一人が「どのような大人になりたいか」について自分の考えを発表し、保護者と協議委員が丁寧に話を聞き、気づいたことや率直な感想、自分の経験に基づく助言などを伝える時間とした。

その後、校長室に戻り、以下の2点について、協議を行った。

（１）まるごと会議について

- ・自分の思っていることを話してみると、他者との違いがわかる。対話を深めることができてよかった。（五十川委員）
- ・皆、自分の考えをしっかりと言えている。中学生が下級生の言うことを一生懸命に聞いていた。全員でやることの意義をわかっている子供が多かった。（池田委員）
- ・発表が苦手な子を中学生が上手にフォローしていた。保護者の参加は有意義だった。（鈴木委員）
- ・時間が短いと感じた。テーマが広い。子供たち全員が大人のような考えを話していることに驚いた。（松田委員）
- ・班のリーダーから、「こちらの席にどうぞ」と案内されて感心した。コミュニケーションの取り方がすでに身についている子供が多い。グループ内に子供がいた一人の母

親が、家ではあまり話さない、反抗期真っ只中の子供がスラスラと自分の考えを話し、その考えを聞くことができてよかったと話していた。とてもよかったと思う。

(山本委員)

- ・紙を見て発表する子が多くいたが、事前に記入の時間をとっていたのか。大人は多面的なところがあるのだということをもっと話し合ってみたかった。保護者の発言に、子供がうなずいていたのが印象的だった。(廣瀬委員)

→30分程度時間をとったクラスもある。(教務)

- ・まるごと会議をグランドデザインに重ねていけたらよいと考えている。(校長)

(2) 1学期の教育活動の振り返りについて

小学校教務が1学期の学校評価アンケートを簡潔に説明した。

- ・職員5－①は先生方の頑張りが表れている。(松田委員)
- ・ブログなどを見ることのできない方もいるので、地域への発信方法を考えてほしい。(廣瀬委員)

11 その他(報告事項等)

- ・教頭から、次回会議は、令和8年1月23日(金)13時30分に開催する旨の連絡があった。
- ・教務から、2学期に実施予定のみさとパビリオンや完走大会の行事の紹介があり、参加応援の依頼があった。
- ・次回の議長は松田委員が選出された。